



## あなたも手紙を書いてみませんか？

今年も小中学校に『かもめーる』をプレゼント

「大切に使います」と受け取る児童  
(中川根第一小学校)



近年では、携帯電話やEメールでの会話が当たり前になり、手紙を書く機会が少なくなったと言われています。

中川根郵便局と中川根郵便切手販売協会（町内19カ所所属）では、「手紙の良さ」を知ってもらおうと、毎年町内の小・中学校に暑中ハガキ『かもめーる』のプレゼント活動をしています。今年も7月13日に各学校を訪問し、夏休み目前の子どもたちに、上原協会長から直接手渡されました。

みなさんも、受け取った相手の顔を思い浮かべながら、ペンを取ってみませんか？直筆特有の、行間ににじむ「想い」まで、相手に届けたいものですね。

### 中川根郵便切手販売協会会員名

#### ◆藤川地区

藤川簡易局、高野啓作、小森喜由

#### ◆水川地区：中村駿

#### ◆上長尾地区：前田貞美

#### ◆高郷地区：久野忠一郎、久野英明

#### ◆梅高地区：山田節

#### ◆下長尾地区：梶山昭一

#### ◆久保尾地区：西村光史

#### ◆久野脇・三津間地区：上原淑郎、諸田邦雄

#### ◆下泉地区：前川久

#### ◆吉町河内地区：横畑明夫

#### ◆田野口地区：鈴木陽子

#### ◆徳山地区：田森茂美、大畑茂、中橋悦夫 中野利

◎順不同・敬称略

### 第60回全国お茶まつり協賛事業

## お茶は、人と人をつなぐ大切な道具

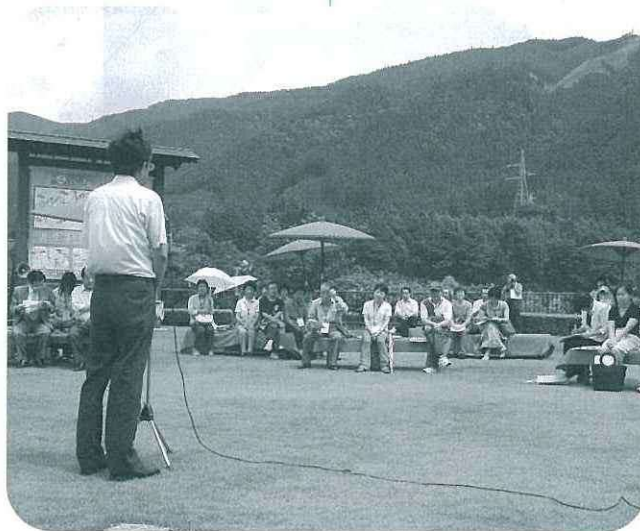
### 「川根茶塾」が開校しました

川根お茶街道実行委員会主催の「川根茶塾」が7月22日、フォーレなかかわね茶茗館で行われました。

この講座は、川根茶を題材に「生産・消費・地域・歴史」など様々な視点から、体験を交え学んでいく講座です。（年8回開催）

開校式典では、川根お茶街道推進協議会会長である杉山町長が「お茶について、様々な側面から学んでいただきたい。これまで知らなかった独特の文化や、本当の楽しさなど、今年だけでなく来年以降も継続していくことが重要」と述べました。また佐藤町議会議長は「お茶は人と人との和をつなぐ接待のための大切な道具。お茶にまつわる文化を体験し、お茶の深みに触れて欲しい」と祝辞を述べました。

その後館内に移り、公開講座「おいしい川根茶を飲み！食べる！川根茶づくし『お茶と健康』」と題した公演が行われました。お茶と健康の関係や、食生活の変化にまつわる話など、塾生のみなさんは熱心に耳を傾けていました。



開校式典であいさつする杉山協議会会長



公開講座を行う藤森進さん（静岡県和学院大学短期大学部非常勤講師）



塾生を代表して言葉を述べる塩谷香織さん



茶の接待をしてくれた川根高校茶華道部の生徒さんたち



優雅な琴の演奏を披露してくれた榎田教室のみなさん